

しまつにおえぬし尿

市営の処理場を早く

座談会・これでよいのかし尿処理

いろいろ問題をかもし香長し尿処理場は、八月の始めから操業することになり、し尿処理のことについては一応終結し、無事平穏な姿になったように見受けられますが、その実困難な問題が投げかけられています。

それは市の中心地や、農村にある消費帯はもとより一部農村においても、便所にあふれるし尿に、なすすべもない状態にあるようです。川や、山への不法投棄もしばしば見掛けられるなど、根本的な処置を望む声が高く、しかもし尿処理場の単独設置の声も次第にきかれるこのごろです。

私たちの望む完全なし尿処理はどのようにあるべきか、話し合いをもつてみました。

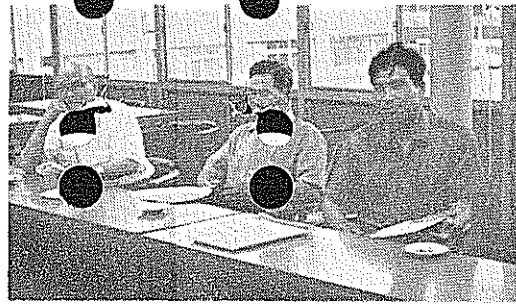
いま市民が一番困っているし尿処理の現状はどうか

市長 市政を担当して三年半、その間五十五件、三億二千万円の事業費を投じていろいろの施設をすすめてきたが、もとより、

し尿処理の問題は重要な課題であり、議会にし尿処理調査建設委員会(小川良水委員長)を作くり、香長し尿処理組合への加入、単独設置の問題について調査研究をしている。

▼久枝地区の反対した理由も全面的な反対ではなく、戸板局や深淵という場所についての反対であり、設置すべきものであるという基本線はもっていた。

▼久枝地区の反対した理由も全面的な反対ではなく、戸板局や深淵という場所についての反対であり、設置すべきものであるという基本線はもっていた。



その処理については業者の自主性にまかせているのが現状である。

▼家庭の主婦の立場から……

▼実際の家庭では困っている。連絡してもなかなか業者は汲み取りをしてくれない。

▼高知にあるように小型の運搬車で路地の奥へ入るようにならないものか、……そうしなければ狭い市道では交通を一時と絶しなくてはならないし、汲み取りを一時やめて車を通さねばならないので仕事がスムーズにいかないのでは、どうしても業者が嫌う傾向にある。

また最近、住宅の建築がさかんであるが、便所の位置を考慮せずに建て、汲み取りのむづかしい建て方をしているものが多い。

課長 業者に手引き車による汲み取りをしているものがあれば問題はないが、パキニウム車ばかりであるから問題もあろう。

現在、投棄している場所にも相当の反対があるようにきいている。し尿を化学肥料にできるといえるが、その発生の懸念もある。

米が足りないからといえ、米の節約はできてもし尿の排せつは節約はできない、市の方で指導するなりなんとかならないものか。

業者に市から補助をしていると聞いている、強い行政指導できないか。

汲み取り料金を次第に上がっているし、その都度まちまちな場合があるのはおかし。

課長 料金は石当りいくらということになっており、市では料金については直接タッチしていない。



し尿の排せつ量は一定していないし、人数の変動などで一定になるだろう。

野放しにするな

市民の絶大な協力を……

の同じ期間でもその量は多少の差異はある。しかし、自宅の便所はこの線ではどれくらいの量であるかを知っていることが大切で、もし、その量に相当のちがいがあつたら、高い料金を請求されたときは市の保険衛生課へ連絡してもらいたい。

市内での衛生車の台数は

市長 三台ある。処理場が市にあるれば衛生車もふえるだろう。市外の業者から指定の申請があつているが、まだ指定はしていない。

業者に対する補助といつても業者が汲み取つたし尿の捨て場に困っているもので、その捨て場の造成のために三台の車に一車十万円を三年間貸している。

汲み取りしてくれないので、川へしかも白屋堂々と捨てているものもある。なかには便所の底を抜きなかなかたまらないようにしているものもあるということがある。

このような野放し状態では、伝染病の危険にさらされているといえるし、その発生の懸念もある。

現在、投棄している場所にも相当の反対があるようにきいている。し尿を化学肥料にできるといえるが、その発生の懸念もある。

▼みやこ肥料はし尿処理でできるオダイを原料としている、それも原料が多く必要であり、原料の面からみても全然話にはならない。企業としての採算はむづかしい。

▼みやこ肥料は、肥料の成分もよく効用の率も高い、しかし、値段が高いのが欠点だ。

し尿と糞芥をいっしょに処理し肥料にしようという処理方法もあり、市が処理場を作るとすれば、糞芥との併設についても研究する必要があるだろう。

住宅団地ができるようだが水洗便所はどうか

課長 現在市内での水洗便所は十一カ所ある。生活様式の変化とともに考えなければならぬことで、水洗便所となれば下水道のない現在には用は流しているようだが、下水道や、上水道を完備することが先決になるだろう。

現実困っているし尿をどのように処理するか

課長 一、まず香美郡のし尿処理場へ受け入れ、もう一つ中山に入れてあり、その可能性はある。

市長 県の話もあり受け入れてくれると思う、受け込みの経費が高いので交渉している。

それに香美郡の処理場は当初七万トであったが、市の脱退により、五万トの処理能力しかなく、糞芥は受け入れがむづかしいときがあるだろう。

機が完全であればよいが、堺では七万トの能力しかないのに、人口の増加により八万トの処理をし、完全処理以前に放水しているものもある。

南国市がいまさら加入するのはいままでの経過からしてどうだろう。まして運転したすとわれもわれもというので香美郡の

市展審査員決まる

第五回南国市美術展覧会は既報の通り(11月21日、28日、後免野田小学校)行なわれますが、応募作品は次の二十二の方が審査することになりました。

- 一般作品 写真 山口吉明、浜田豊繁、洋画、彫塑、工芸、版画 筒井広道、日本画 岡岡耕作、漫画 川島三郎、書道 松岡雲峰、竹村千穂
- 児童生徒作品 国画、工芸 岡村次、岡敏夫、広地利一、田島厚巳、細川義彰、高野朗、楠目一美、森田栄、川久保光字、習字 川内達喜、弘末忠男、前田孝雄、池添きみ子、写真 川添幸雄、田岡智

これでよいのか、し尿処理

り、その非水を利用して野菜や米、食器などを洗っている農家が多く、なかには飲料水にしている家庭もあるのが反対した。深淵についてもやはり取り入れ口の上方にあるので運動したが市の脱退後は行政が違うのでしかたがなかった。

しかし、何点かの要求が入れられていないのも満足していない、完全に操業されているか、否か

出席者

池川市長	(議)
前田保健衛生課長	(公民館長)
島内正雄	(市)
橋本直治	(主)
藤原平江	(主)
藤原十	(主)

座談会・これでよいのかし尿処理